

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア ル バ ッ ク
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 中 村 久 三
(コード番号:6728 東証一部)
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 経 営 企 画 室 長 常 見 佳 弘
(TEL. 0467-89-2033 大代表)

鹿児島における河川汚染事故について(第4報)

7月17日、アルバック九州(株)(当社連結子会社)表面処理センターの新規設備導入準備中に、排水溝から中和処理が不十分な排水が河川に漏れ出し、一部の魚が浮いたという事故が発生いたしました。

本件に関して、アルバック九州(株)は、7月18日に水質汚染事故対策本部を設置し、直ちに、同社表面処理センターの操業を自主的に停止いたしております。

地域住民の皆様には、大変なご心配とご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

なお、この事故による、当社および当社グループの生産及び業績に与える影響はありません。

記

1. 地域住民の皆様への報告

7月20日午後より、地域行政及び地域自治会を訪問し、今回の事故の原因・現在の状況・今後の対応等の説明を行いました。また、7月22日の朝刊に、地域住民の皆様宛に、お詫びとお知らせのチラシを入れました。今後も地域住民の皆様へは、情報を随時発信してまいります。

2. お客様への対応

7月18日より、お客様への説明も開始いたしました。自主的に操業を停止しておりますが、できる限りお客様に迷惑をかけないよう、グループ会社他の協力を得る体制をとりました。

3. 行政・監督官庁への報告

7月19日に霧島市役所を訪問し、状況説明、7月21日には鹿児島県、霧島市及び地域の農協・商工会・教育委員会他への報告を行いました。また、7月24日には鹿児島県に設備の安全性増強工事の届出を行いました。

4. 今後の対応

安全性増強工事を行い、人的・システムの面から抜本的な再発防止策を打てる目処が立ちました。そのため、7月28日迄に安全を確認した上で、試運転を開始、操業を再開することを目標に、鋭意努力をいたしております。

本件に関する詳細なお問い合わせは、

アルバック九州(株)
水質汚染事故対策本部 本部長 井上 久夫
TEL.0995 - 72 - 1114

以上